

令和5年度
社会福祉法人 鳳雛会
事業報告書

社会福祉法人 鳳雛会

社会福祉法人法鳳雛会 障害者支援施設どんぐり等事業報告書

I 障害者支援施設どんぐり事業報告書

1. 総括

新型コロナ等の感染症などの影響もなく、外泊や外出などの機会も増え、面会なども通常通りに戻り通常の日常生活に近づいた1年であった。外からの犯罪に備え施設の防犯の強化を行い、施設全体で研修などの頻度なども増やし、様々な事に対する能力のレベルアップにも力を注いだ1年であった。

2. 職員体制

施設長兼サービス責任者 1名 総務部長 1名 事務員 2名 介護主任 1名 医師 1名
(嘱託) 看護師 3名 介護員 24名 (内 11名常勤 13名非常勤)

運転手 2名 栄養士 1名 調理員 8名

3. 支援

(1) 利用者状況

①年齢別の状況

	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	計	平均年齢
男	0	0	3	6	4	2	15	55.6
女	0	1	2	4	4	4	15	57.9
計	0	1	5	10	8	6	30	56.8

②在所期間の状況

	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	計
男	1	1	2	1	10	15
女	3	0	2	4	6	15
計	4	1	4	5	16	30

③身体障害者手帳等級別の状況

	1級	2級	その他	計
男	6	1	8	15
女	4	2	9	15
計	10	3	17	30

(2) 生活

	平日	入浴	土 日
6:00	巡回	巡回	巡回
7:00	起床、排泄、更衣	起床、排泄	起床、排泄、更衣
8:00	朝食、服薬、歯磨き	朝食、歯磨き、バイタル	朝食、服薬、歯磨き
9:00	朝の体操	入浴	薬塗り
10:00	日課活動	水分補給、排泄	水分補給、排泄
11:30	昼食 服薬	昼食 服薬	昼食 服薬
13:00	排泄	排泄	排泄
13:30	課外活動 処遇	課外活動 処遇	自由時間
16:00	脱車いすタイム	水分補給、排泄	水分補給、排泄
17:00	夕食 服薬	夕食 服薬	夕食 服薬
18:00	歯磨き、更衣	歯磨き、更衣	歯磨き、更衣

20:00	就寝薬	就寝薬	就寝薬
21:00	消灯	消灯	消灯
0:00	巡回	巡回	巡回
3:00	巡回	巡回	巡回

4. 行事

4月中旬どんぐりお花見会 5月下旬山荘一泊旅行 7月初旬七夕祭り
 8月下旬どんぐり縁日 9月中旬関屋こども園交流会 10月初旬
 スポーツフェスティバル 10月中旬国内一泊旅行 11月秋の紅葉ツアー
 1月初旬お正月遊び 2月上旬おゆうぎ会

(1) 健康管理

毎週月曜日、金曜日安田医院より安田Dr往診
 月1回の体重測定
 入浴前のバイタルチェック等
 年2回の健康診断

(2) 研修等

法令遵守等、感染予防対策、事故防止、接遇マナー、アセスメント、虐待防止等

(3) 地域との連携

- (1)年間を通し、地域の幼稚園、保育園との交流を行っている。
- (2)新聞（広報誌）や、研修事業等により交流を図る。
- (3)敷地広場の解放・バーベキューコンロの無料貸し出し
- (4)各教室の場所の提供（ジャズダンス教室、空手教室、少林寺拳法教室など）

5. 防災

年2回の防災訓練を行う。

II どんぐり生活介護事業報告書

1. 総括

新型コロナウイルス等の感染などもなく通常通りの生活介護に戻った1年であった。

2. 職員体制

施設長兼サービス責任者1名 総務部長1名 事務員2名 介護主任1名 医師1名
 （嘱託） 看護師3名 介護員24名（内11名常勤 13名非常勤）
 運転手2名 栄養士1名 調理員8名

3. 支援

(1) 利用者状況

①年齢別の状況（通所の利用者） ※最年長74歳、最年少23歳

	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上	計	平均年齢
男	2	1	5	3	2	0	13	54.8
女	5	1	3	1	0	0	10	41
計	7	2	8	4	2	0	23	47.9

②支援内容

- 1) 月～金曜日 10:00～16:00 ※祝日は除く
- 2) 送迎 8:00～10:00 16:00～18:00

3) タイムテーブル

10:00 到着 水分補給 バイタルチェック
 10:30 入浴 排泄等
 11:30 昼食 服薬
 13:00 排泄
 13:30 課外活動 処遇 (クレイクラフト、カラオケ、ボーリング等)
 15:00 排泄 水分補給
 16:00 出発

4. 行事

どんぐりとの合同行事に参加

5) 健康管理

月1回の体重測定
 入浴前のバイタルチェック等

6) 地域との連携

- ①年間を通し、地域の幼稚園、保育園との交流を行っている。
- ②事業所イベントに参加して、様々な社会参加を行っている。
- ③新聞や、研修事業を開き、交流等を図る

5. 防災

年2回の防災訓練を行う。

Ⅲどんぐりショートステイ事業報告書

1. 総括

新型コロナウイルス等の感染などもなく通常通りのショートステイに戻った1年であった。

2. 職員体制

施設長兼サービス責任者1名 総務部長1名 事務員2名 介護主任1名 医師1名
 (嘱託) 看護師3名 介護員24名 (内11名常勤 13名非常勤)
 運転手2名 栄養士1名 調理員8名

3. 支援

(1) 利用者状況

①年齢別の状況 (通所の利用者)

※最年長74歳、最年少18歳

	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上	計	平均年齢
男	2	2	4	1	1	0	10	50.9
女	5	1	1	1	0	0	8	37.3
計	7	3	5	2	1	0	18	44.1

②利用者出身市町村

	3市1町	奈良県内	大阪府	その他	計
男	7	3	0	0	10
女	7	1	0	0	8
計	14	4	0	0	18

②生活

	平日	入浴	土 日
6:00	巡回	巡回	巡回
7:00	起床、排泄、更衣	起床、排泄	起床、排泄、更衣
8:00	朝食、服薬、歯磨き	朝食、歯磨き、バイタル	朝食、服薬、歯磨き
9:00	朝の体操	入浴	薬塗り
10:00	日課活動	水分補給、排泄	水分補給、排泄
11:30	昼食 服薬	昼食 服薬	昼食 服薬
13:00	排泄	排泄	排泄
13:30	課外活動 処遇	課外活動 処遇	自由時間
16:00	脱車いすタイム	水分補給、排泄	水分補給、排泄
17:00	夕食 服薬	夕食 服薬	夕食 服薬
18:00	歯磨き、更衣	歯磨き、更衣	歯磨き、更衣
20:00	就寝薬	就寝薬	就寝薬
21:00	消灯	消灯	消灯
0:00	巡回	巡回	巡回
3:00	巡回	巡回	巡回

4. 行事

4月中旬どんぐりお花見会 5月下旬山荘一泊旅行 7月初旬七夕祭り 8月下旬どんぐり縁日
 9月中旬関屋こども園交流会 10月初旬スポーツフェスティバル 10月中旬国内一泊旅行
 11月秋の紅葉ツアー 1月初旬お正月遊び 2月上旬おゆうぎ会

5. 健康管理

毎週月曜日、金曜日安田医院より安田Dr往診
 月1回の体重測定
 入浴前のバイタルチェック等

IVホームヘルプステーションどんぐり事業報告書

1. 総括

利用者の入れ替えも少なく、トラブルもない安定した年度で、利用者の方も比較的安定した状態でのサービス提供であった。身体的にも変化が少なく来年も変わりなく継続ができる様子。

2. 職員体制

管理者1名 サービス提供責任者1名 ヘルパー5名

3. 支援

(1) 利用者状況

①サービス種別状況

	身体介護	通院介護	移動支援	家事援助	同行・行動	合計
男	2	2	1	1	3	9
女	0	0	0	0	2	2
計	2	2	1	1	5	11

②利用者出身市町村

	香芝市	大和高田市	葛城市	広陵町	その他	合計
男	7	1	0	1	0	9
女	2	0	0	0	0	2
計	9	1	0	1	0	11

V相談支援センターどんぐり事業報告書

1. 総括

3市1町との契約を引き続き結ぶ。区分認定、計画相談、モニタリングといった主な仕事に、支援区分認定調査の仕事も入る。積極的に地域の協議会に参加し、地域課題を整理、課題解決に向け活動を行う。今年度は、医療ケア児の支援体制強化の傾向がみられ、来年度の市町との契約にも盛り込まれる見込みである。

2. 職員体制

管理者1名 相談支援員2名

3. 支援

(1) 利用者状況

①計画相談 市町村別登録者数

市町村名	宇陀市	王寺町	河合町	橿原市	葛城市	広陵町	香芝市
登録者数	2	8	2	2	26	76	284
市町村名	桜井市	上牧町	大和郡山市	大和高田市	天理市	田原本町	平群町
登録者数	3	5	2	15	1	1	4
市町村名	明日香村	奈良市	斑鳩町	三郷町	生駒市	19市町村	
登録者数	2	1	4	1	2	441	

②区分認定調査 市町村別利用者数

市町村名	香芝市				1市
利用者数	47				47

③相談支援連絡会

市町村名	大和高田市	日立支援協議会 (3市1町)	相談支援部会 (3市1町)	3団体
開催回数	3回	4回	5回	12回

4. 地域との連携

- (1)年間を通し、地域の幼稚園、保育園との交流を行っている。
- (2)事業所イベントに参加して、様々な社会参加を行っている。
- (3)新聞や、研修事業を開き、交流等を図る

5. 防災

年2回の防災訓練を行う。

VIどんぐり学園香芝校（児童発達支援事業、放課後等デイサービス）

1. 総括

引き続き、身体障害、知的障害、発達障害等多種にわたる障害をもった児童に対し、集団生活の適応能力、日常生活動作の確立、コミュニケーション能力の向上等これから先、自分の力で生活する能力をつけるようにこの1年取り組んできた。

2. 職員体制

管理者 1 名 サービス管理責任者 1 名 保育士 2 名 児童指導員 5 名

3. 支援

(1) 利用者状況

	未就学	小学生	中学性	高校生	合計
男	14	10	5	1	30
女	6	6	2	1	15
合計	20	16	7	2	45

(2) 利用者出身市町村

	香芝市	大和高田市	葛城市	広陵町	その他	合計
男	26	3	0	0	1	30
女	13	0	0	1	1	15
合計	39	3	0	1	2	45

(3) 生活

タイムテーブル

10:00	どんぐり到着 朝礼	※朝礼	排泄、うがい、手洗い バイタル、体調チェック
10:30	日課活動 フラッシュカード文字遊び 本読み及び 読み聞かせ 室内サーキット	※午前	視覚、聴覚の訓練
11:30	昼食		
12:45	排泄	※活動	日曜により決定 表-1参照
13:00	活動		
14:00	どんぐり出発	※出発前	バイタル、体調チェック 連絡帳の記入 明日の予定の発表
13:30	どんぐり到着 手洗い・排泄	※到着	排泄、うがい、手洗い バイタル、体調チェック
14:00	日課活動 フラッシュカード文字遊び 本読み及び 読み聞かせ	※午前	視覚、聴覚の訓練
15:00	排泄・水分補給		
15:30	日課活動	※活動	日曜により決定 表-1参照
16:30	終わりの会 排泄・水分補給	※おわりの	バイタル、体調チェック 連絡帳の記入 明日の予定の発表
17:00	どんぐり出発		

(表-1)

	目的・目標	活動内容
制作	・制作をすることにより、手先を使い、色彩の感受性などを培い、五感の発達を促す事を目的とする。	・ねんど遊び ・お絵描き ・折り紙 ・工作など
身辺自立	・着替えやトイレの他、様々な生活をしていく上で必要な技能を自力で出来るようにすることを目的とする。	・トレーニング ・ボタン通し ・食事 など ・集団・個別に分かれて行う
自由行動	・他の活動以外の支援を柔軟に遂行し、バランスの取れた活動とすることを目的とする。	・おもちゃ遊び ・おゆうぎ など ・集団での活動をメインとする
交流	・同世代のお友達と交流をはかり、集団生活というものを体験、理解、認識をして頂くことを目的とする	・ハルナ園児との交流
運動	・色々な遊具や道具を使用し、運動能力を発達させるとともに身体機能の発育を促すことを目的とする。	・園庭での運動遊び ・農園活動 ・園外の公園遊び ・地域のおさんぽ探検

(4) 健康管理

来園後のバイタルチェック等

4. 地域との連携

- (1)年間を通し、地域の幼稚園、保育園との交流を行っている。
- (2)地域の幼稚園、保育園との交流会
- (3)社会見学（消防署や公共施設の見学会）

5. 防災

年2回の防災訓練を行う。

VII どんぐり学園河南校（児童発達支援事業、放課後等デイサービス）

1. 総括

療育面では引き続き、多種の障害、発達に不安がある児童を受入れ、集団生活の適応力向上を主に、日常生活動作の確立、コミュニケーション能力の獲得等、将来自分の力で出来るだけ生活する能力をつけるように取り組んできた。

2. 職員体制

管理者兼サービス管理責任者 1名 保育士1名 児童指導員3名

3. 支援

(1) 利用者状況

	未就学	小学生	中学性	高校生	合計
男	6	12	2	0	20
女	1	9	0	0	10
合計	7	21	2	0	30

(2)利用者出身市町村

	河南町	太子町	富田林	堺市	その他	合計
男	0	4	16	0	0	20
女	1	3	5	1	0	10
合計	1	7	21	1	0	30

(3) 生活

タイムテーブル

10:00	どんぐり到着 朝礼	※朝礼 排泄、うがい、手洗い バイタル、体調チェック 今日の予定の発表
10:30	日課活動 フラッシュカード文字遊び 本読み及び 読み聞かせ 室内サーキット	※午前 集団治療中心の活動
11:30	昼食	
12:45	排泄	※活動 日曜により決定 表-1 参照
13:00	活動	
14:00	どんぐり出発	※終わりの バイタル、体調チェック 連絡帳の記入 明日の予定の発表

(表-1)

	目的・目標	活動内容
制作	・制作をすることにより、手先を使い、色彩の感受性などを培い、五感の発達を促す事を目的とする。	・ねんど遊び ・お絵描き ・折り紙 ・工作など
身辺自立	・着替えやトイレの他、様々な生活をしていく上で必要な技能を自力で出来るようにすることを目的とする。	・トレーニング ・ボタン通し ・食事 など ・集団・個別に分かれて行う
自由行動	・他の活動以外の支援を柔軟に遂行し、バランスの取れた活動とすることを目的とする。	・おもちゃ遊び ・おゆうぎ など ・集団での活動をメインとする
交流	・同世代のお友達と交流をはかり、集団生活というものを体験、理解、認識をして頂くことを目的とする	・ハルナ園児との交流 ・地域幼・保との交流
運動	・色々な遊具や道具を使用し、運動能力を発達させるとともに身体機能の発育を促すことを目的とする。	・園庭での運動遊び ・農園活動 ・園外の公園遊び ・地域のおさんぽ探検

(4) 健康管理

来園後のバイタルチェック、連絡帳のやりとり等

4. 地域との連携

(1)年間を通し、地域の幼稚園、保育園との交流を行っている。

(2)地域の幼稚園、保育園、介護施設、事業所への訪問等の交流)

(3)社会見学（消防署や公共施設の見学会、図書館、地元農業体験 など）

5. 防災

年2回の防災訓練を行う。

I 保育園の運営

所在地	奈良県香芝市鎌田281-1 香芝市瓦口2309-1 (I.B. グランド102号室) 香芝市穴虫1050-3
施設名	ハルナ保育園・五位堂分園・二上分園
定員	188名

II 保育目標

※心を育てる（感謝の心）

子どもたちは将来、社会で多くの人に支えられ、様々な考えを持った人と協力しあいながら人生を歩んでいきます。まわりの人や物事に感謝する心、人との関りや社会への興味を持つ心を育てる教育を大切にしています。

※世界を広げる（英語教育）

マルチリンガルの英語の先生が、子どもたちと日々の生活を一緒に過ごします。英語でのコミュニケーションだけでなく、異文化に触れ慣れることで、世界への好奇心を育みます。世界に友達がつくれる素地を育むための英語教育を行っています。

※あたまをきたえる（右脳教育）

自分で考え、行動するための「たくましい個の力」を育む教育を行っています。乳幼児期に吸収する様々な経験や環境は将来の子どもたちの力となり、未来社会に活躍する礎となる力を養います。

(1) 保育時間

午前7時30分～午後6時30分

但し、保護者の要望により早朝7時、延長保育は23時までの特別保育を実施。

(2) 保育内容

幼児体育・English・おゆうぎ・うた・ことば・劇あそび・製作・絵画・自然
おはなし・こころ・ダンス・知恵あそび

(3) 年間行事

春の遠足・七夕まつり・運動会・野菜収穫・クリスマス会・
おゆうぎ会・その他

III 保育方針

政府の保幼小一体化の方針に鑑み、昨年度に引き続き、保育のみによらない教育と遊びの活動の場として充実をはかることを今年度の運営方針とする。

教育は英語教育・漢字絵本の導入・右脳教育・遊びは大型遊具での粗大運動を取り入れ、園児の活動や発達を促進する。

IV 保育設備

※衛生管理

食中毒や細菌感染予防のため、衛生管理を目的とした「微細性除菌水生成装置」を設置し、清潔で安心安全な環境づくりに努めています。全教室には、次亜塩素酸空間除菌脱臭機（ジアイーノ）を設置しています。

※安全対策

- 各教室・園庭に防犯カメラ設置
- 奈良県警直通非常通報システム設置
- 自動体外式除細動器（AED）設置
- さすまたの設置
- 緊急地震速報受信機の設置
- 保護者証の携帯
- 緊急時引き渡しカード配布
- 園職員の救命講習実施
- バス置き去り防止装置設置
- バス前後・車内のドライブレコーダー設置